



言うてんか!

聞いてんか!

第19回

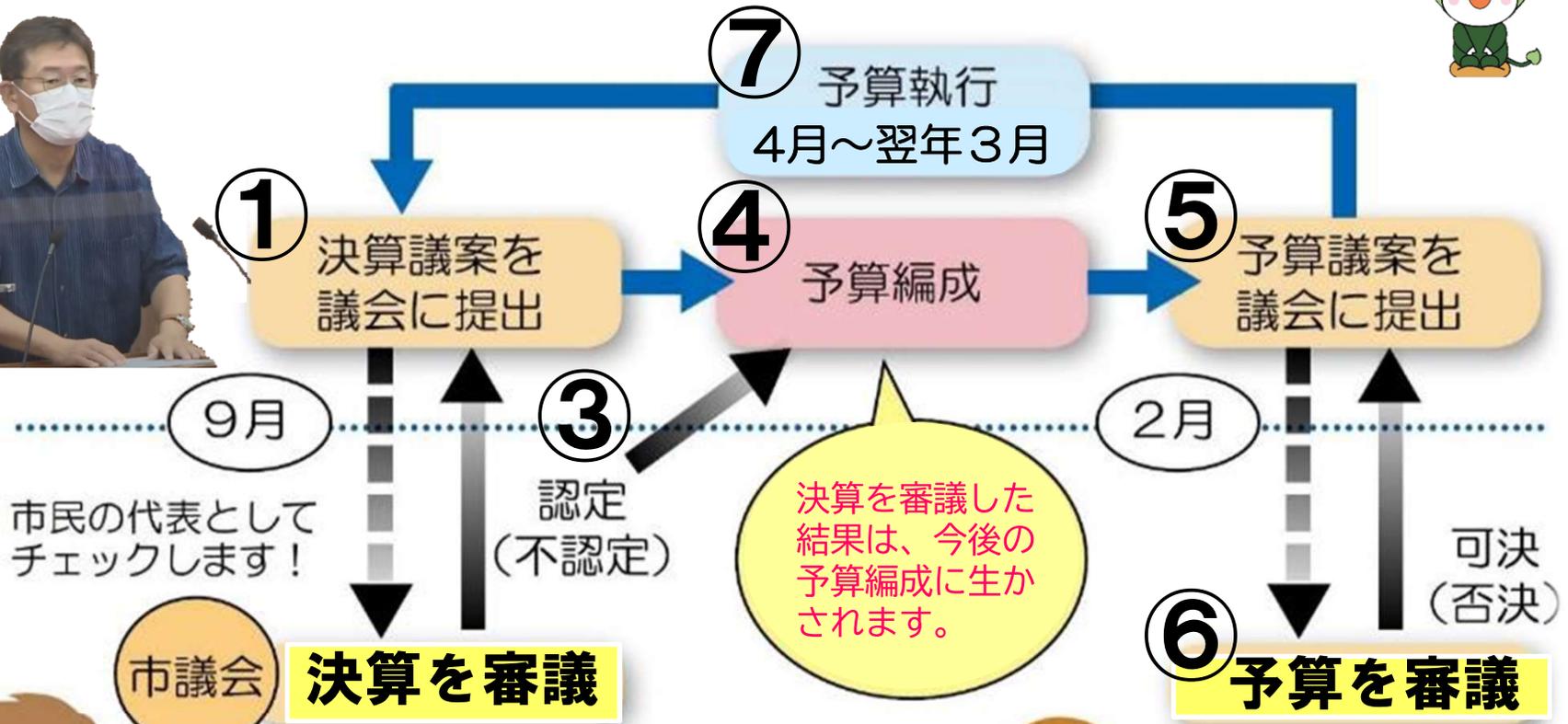
# 議会 報告会



松阪市議会

令和4年11月

# 決算を審議して、予算へつなげます



② 予算は適正かつ効果的に使われたか？ 事業の成果は？

決算調査特別委員会で審査し、本会議で決算を認定（不認定）します。



⑥ **予算を審議**

4常任委員会で審査し、本会議で予算を決定します。

# 第6回松阪市議会定例会が開会



市議会 議場  
9月7日(水)



## 定例会

令和3年度一般会計・特別会計・事業会計の  
決算認定についての議案が上程

# 令和3年度松阪市一般会計／特別会計決算の概要



## 一般会計

教育・福祉や道路・公園の整備など  
主に市の基本的な行政サービスを行う会計

歳入決算額	802億2,720万円
歳出決算額	779億2,429万円
歳入歳出差引額	23億 292万円
実質収支額	20億2,879万円

## 特別会計

競輪/国民健康保険/後期高齢者医療事業など  
一般会計と一緒に処理をすると分かりにくくなるため、一般会計と切り分けた事業の会計

歳入決算額	649億6,243万円
歳出決算額	626億9,317万円
歳入歳出差引額	22億6,927万円
実質収支額	22億6,437万円



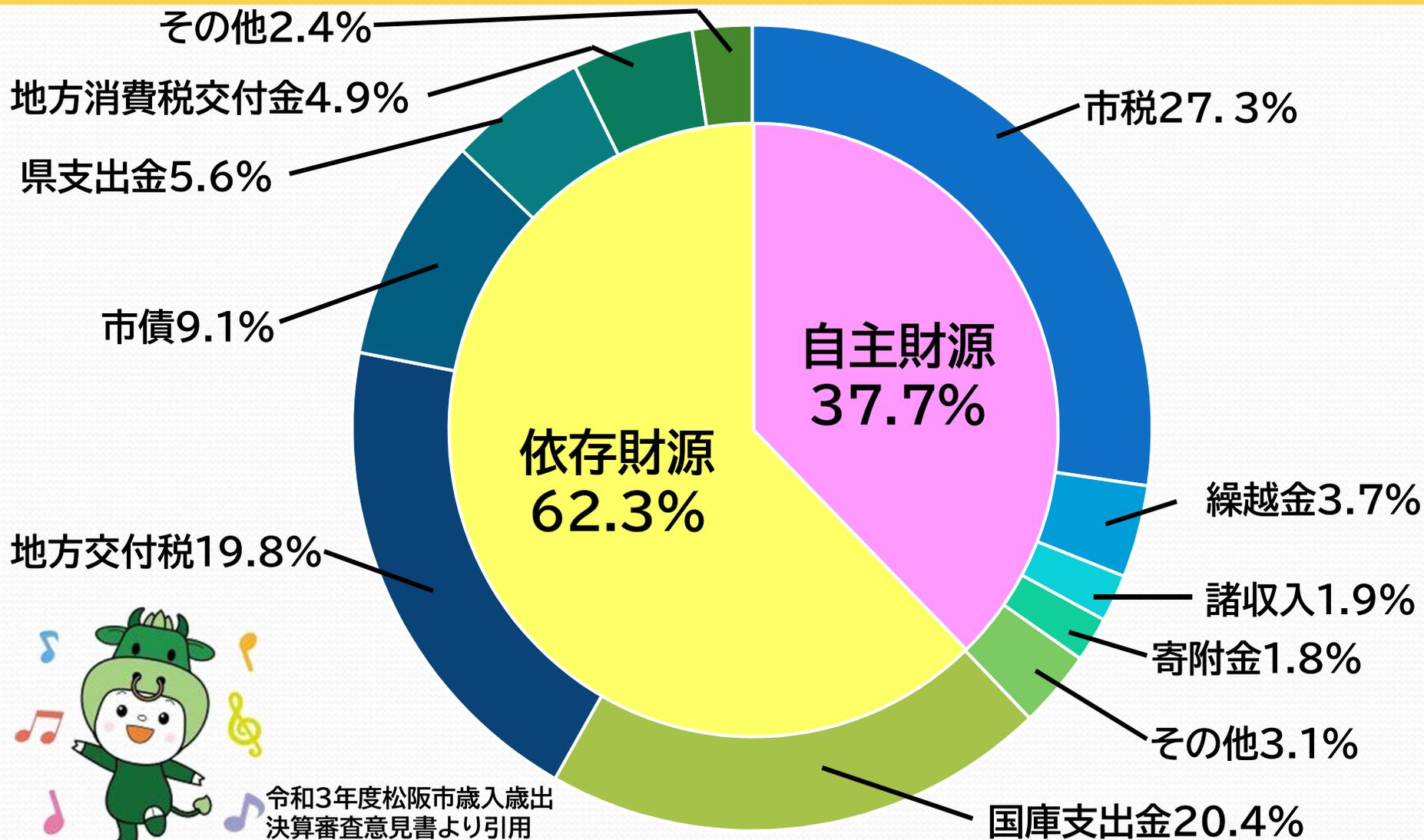
実質収支額とは

歳入歳出差引額－翌年度へ繰り越すべき財源＝実質収支額

# 一般会計歳入



# 歳入 802億2,720万円

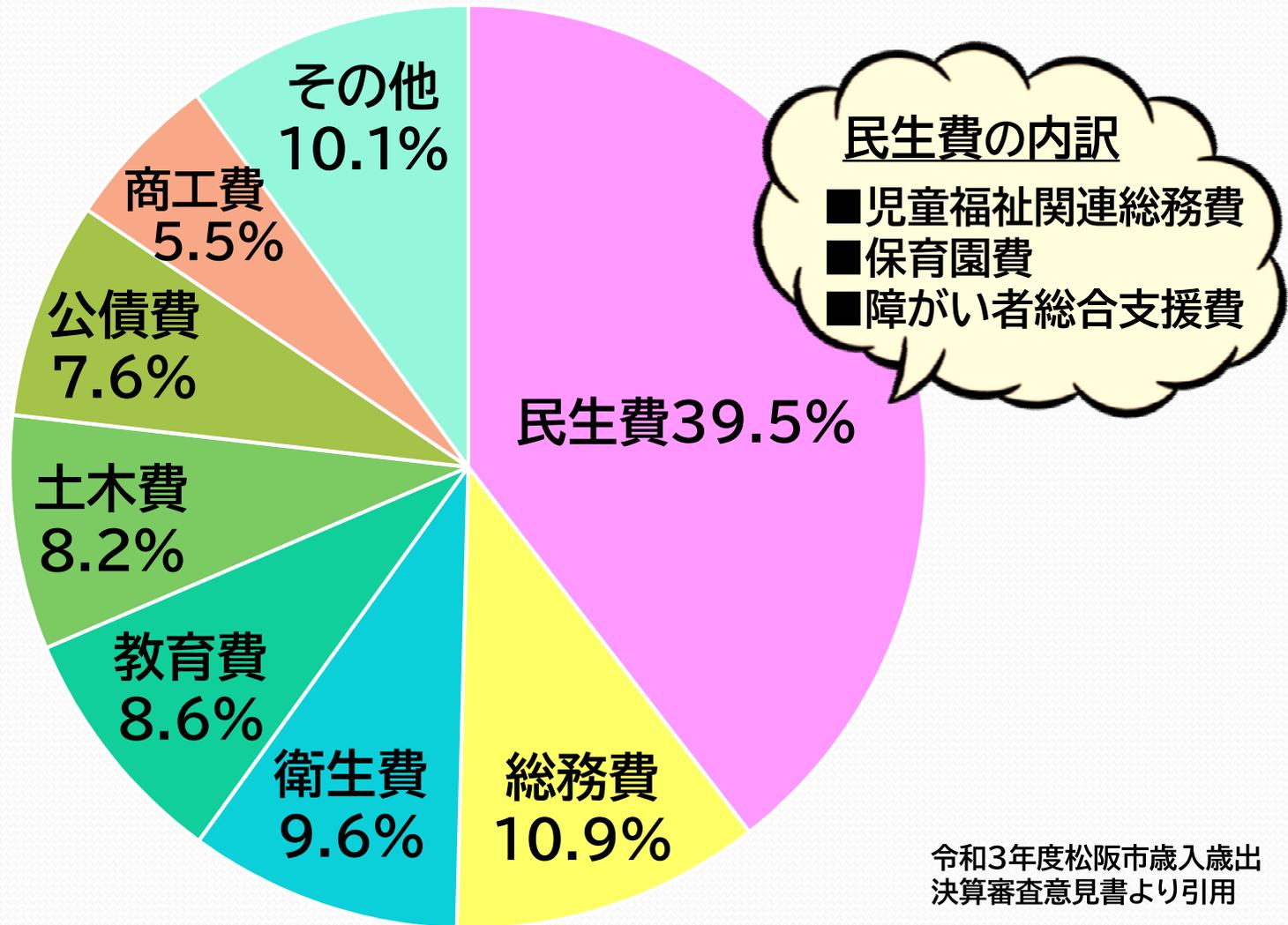


令和3年度松阪市歳入歳出  
決算審査意見書より引用

# 一般会計歳出



# 歳出 779億2,429万円



令和3年度松阪市歳入歳出  
決算審査意見書より引用



# 決算議案の審議



松阪市一般会計/各特別会計歳入歳出決算の採決の様子



# 総務企画分科会



## 【所管事項】

- ・市の基本計画・財政・税
- ・防災・消防・広報



市長からの説明

令和3年度において、全体的に概ね良好な財政運営であった

# 財政運営



財政調整基金

34億増

113億円

新型コロナウイルス感染症の影響による市税の減少が想定した程みられなかった

Q コロナ禍で法人税の税収が増えた業種は？

A 医薬品関係と電気・ガスの業種である

合併特例事業債活用

20億円 積立

未来投資基金

Q 財政状況への影響と見通しは？

A 有利な合併特例事業債を最大限活用するために基金を造成した

# 過疎地域対策



Q

空き家バンクの相談件数の推移は？

A

令和2年度にまつさか移住交流センターを開設してから空き家バンクの問い合わせは令和2年度で610件、3年度758件の相談があった

相談件数 758件

新規登録 21件

契約成立 16件

Q

改善策は？

A

まつさか移住交流センターや地域おこし協力隊との連携、補助金の要綱も改正しながら登録物件を増やしていきたい

# コミュニティセンター条例

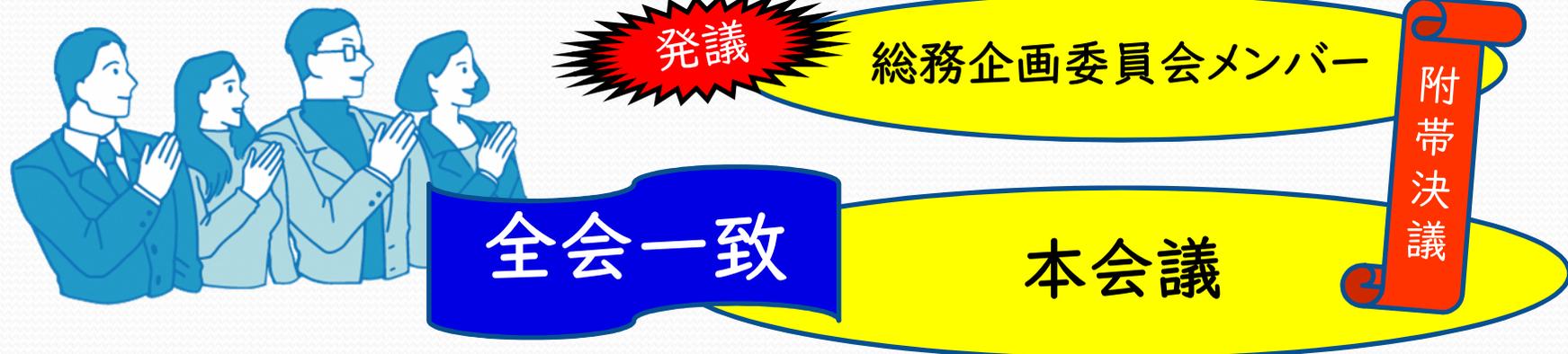


## コミュニティセンター条例

第1条 地域コミュニティセンターの設置について、地域住民が地域の特性に応じた主体的な地域づくりを実践するための自主的な活動と交流の場を提供すること、地域づくり活動、生涯学習の普及振興、地域住民の福祉増進に寄与する



# コミュニティセンター条例



- 1 地区市民センター、公民館をコミュニティセンター化するにあたっては、条例第1条の趣旨が達成されるよう行政は指導、助言にあたり地域との情報共有に努め連携を強めること。
- 2 コミュニティセンターを指定管理にしていく場合は、地域の実情を把握し、管理運営、体制づくりなど必要な支援に努めること。
- 3 モデル地区の実践については、必要な支援に努め、十分な検証を行うこと。



# 環境福祉分科会



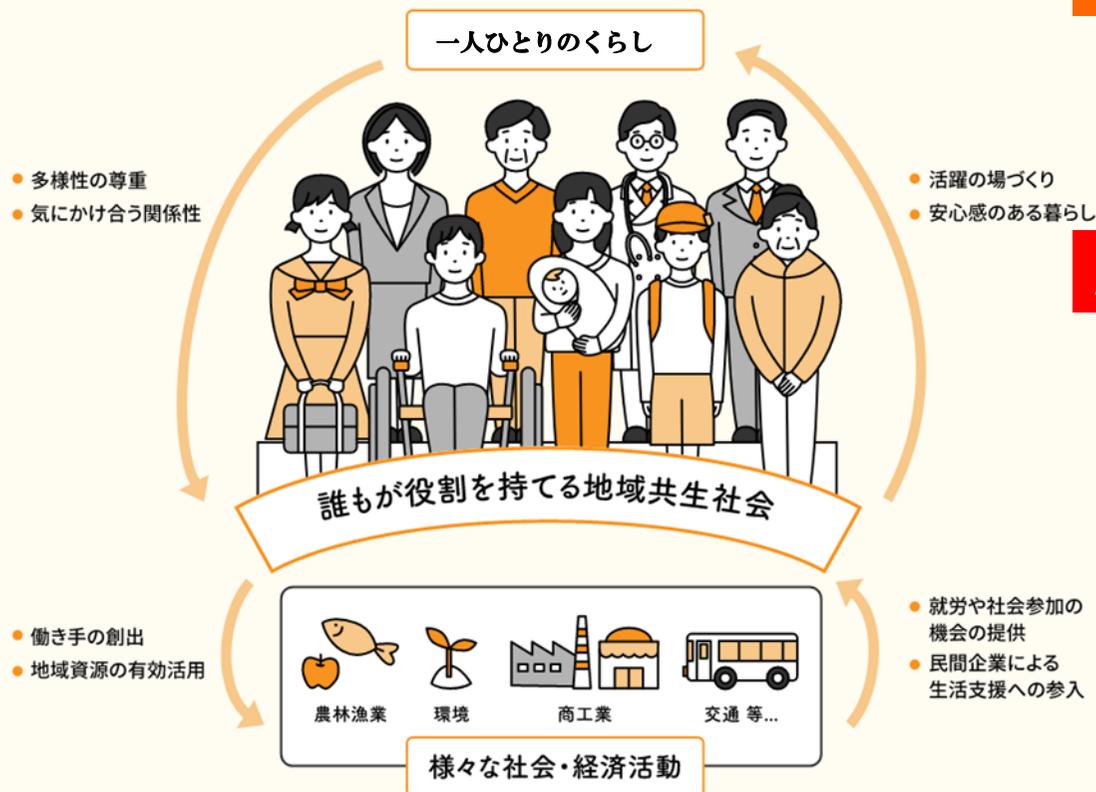
## 【所管事項】

- ・お年寄り・障がい者・保健衛生
- ・保育園、幼稚園・子育て
- ・交通安全・病院・ごみ・環境



# 包括的相談支援事業

決算額 1,158万円



Q

相談支援包括化推進員の  
実績と今後の課題は？

A

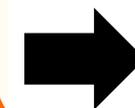
介護、障がい、精神疾患、  
失業、負債など複合的な  
困りごとを抱えるケース

各課

関係支援機関

連携  
分担

相談支援包括化推進員



課題の整理、  
就労へ結びついた

## 課題

現在は移行準備事業であり、本人の同意なしに支援プラン作成不可。  
来年度、本格実施になれば同意なしでも対応可。調整役として進めてく。

# 家庭児童相談事業

決算額 863万円



Q

虐待件数が増えた理由は？

A

コロナ禍で在宅時間の増加や就労環境の不安定さが要因となり、家庭内での衝突が大きくなった。

Q

気軽に相談できる体制は？

A

電話相談や来訪での相談、在宅支援も実施している。児童相談所や学校、幼稚園・保育園とも連携して対応している。

意見

周りに知られず相談ができる体制を考えていただきたい。

# 新型コロナウイルスワクチン接種事業



決算額 16億773万円

## 体制構築

松阪市・多気郡3町  
協働による体制づくり

4月～ 接種開始

5月～ 集団接種

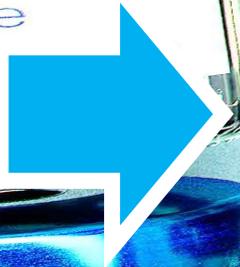
巡回接種

個別接種開始

## 接種実績

	回数	接種率
1回目	129,798回	80.1%
2回目	128,474回	79.3%
3回目	64,926回	40.1%

令和3年度実績(1市3町合算)



令和4年度からの集団接種会場の移転準備を速やかに行うことで、途切れのない集団接種の体制づくりができました。



# 文教経済分科会



## 【所管事項】

- ・農林水産・商工業
- ・文化・スポーツ
- ・教育・学校

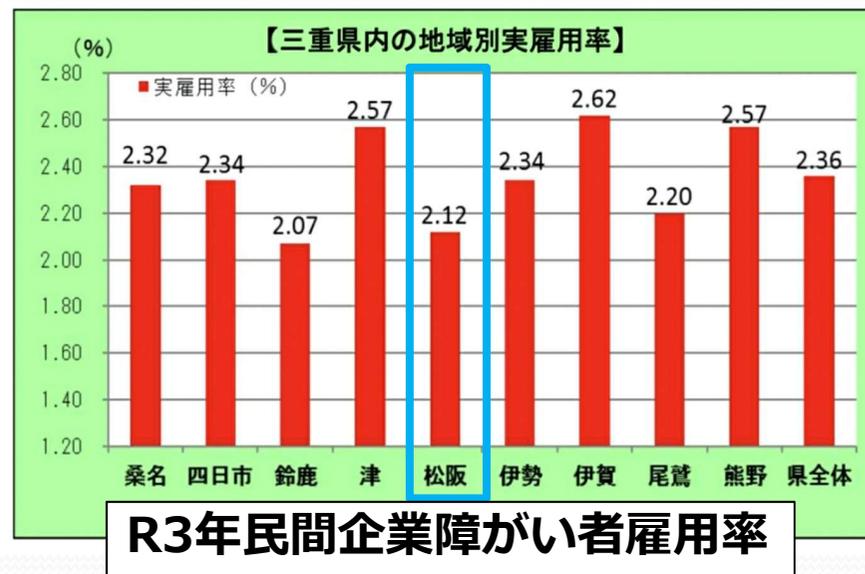
# 「障がい者雇用促進事業費」



(決算額：29万円)



問 障がい者の法定雇用率。松阪地域は県下で、下から2番目で未達成。どのように受け止めているか。



答 毎年徐々に上昇しており、成果は上がっている。ハローワークや就労の広場とも連携しながら取り組んでいきたい。

意見 他市では法定雇用率2.3%をクリアしているところも多く、県内でも低い雇用率であることを重く受け止めていただきたい。



# 「有害鳥獣捕獲補助金」



(決算額：1,998万円)



問 令和2年度決算額より  
大幅減となった理由は。



答 令和2年度はイノシシの捕獲頭数が例年より多かったことに加え、令和3年度はCSF(豚熱)の感染拡大により、個体数そのものが減少したため。

問 猟友会の会員を増やす取組はされたのか。



答 市内に居住する方で新規に狩猟免許を取得する方に、経費の2分の1、上限1万円の補助を行った。

# 「コロナに負けるな！ キャッシュレス還元事業」 (決算額：2億8,010万円)



**問** 第1弾に比べて利用額が増えたが、アンケート調査による評価は。



**答** 8割以上が次回もあれば実施を望むという評価が得られた。

(利用者631人と事業者307店舗から回答)

**意見** スマートフォンを使用できない方が多数いること、小規模店では経費がかかり、参加できないとも聞く。多数の方が参加できるよう支援をお願いします。

# 「新たな学びの創造事業費」

(決算額：4億4,602万円)



**問** 令和3年度はICT教育の初年度。どのようなスタートを切り、どのような課題が出たのか。

**答** 緊急事態宣言以降、登校しない児童生徒はタブレットで授業を受け、配信される教材で学習した。松阪市はWi-Fi環境がない所でも使えるLTEモデルを整備したことですべての子どもが家でも学び続けることができた。学校間格差など課題はあるが、研修など支援を進めていきたい。

**意見** 全国でも進んでいる松阪のGIGAスクール構想。歩みを止めることなく進んでほしい。

# 競輪事業特別会計



(実質収支額： 12億4,085万円)

(一般会計繰出金： 2億6,000万円)



問 8期連続黒字となった好調の要因は。



- 答
- ・各競輪場やサテライトなどの場外発売の努力
  - ・ネットユーザーへの三重県特産品を使ったプレゼントの強化
  - ・コロナによる外出控えに伴う需要の影響

問 ミッドナイト競輪開催にあたり、地域との交流や理解は。

答 地域に愛される競輪場を目指し、地元自治会とのコミュニケーションを多く取り、周辺の水路掃除、ごみ集積場設置、イベント告知の回覧など行っている。大きな苦情はない。



# 建設水道分科会



## 【所管事項】

- ・都市計画・道路・河川
- ・住宅・公園・上下水道

# 道路事故対策白線等整備事業費（決算額999万円）



Q.整備事業の対象箇所数は？

A.対象箇所数⇒32路線

# 交通安全対策施設整備事業費（決算額2,789万円）

Q.具体的に何か？

A.視線誘導灯、反射板などの設置

Q.地元要望への対応状況は？

A.全体件数⇒690件、対応件数⇒457件、対応率⇒66%

意見

今後も迅速に対応してほしい

# 道路修繕事業費（決算額4億1,308万円）

Q.松阪ナビの使用状況は？

A.55件の連絡

意見

画期的なシステムなのでPRしてほしい

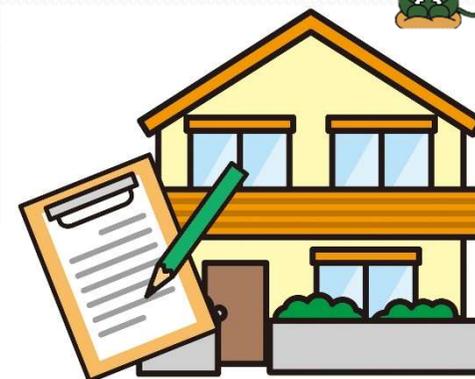


## 空家等対策事業費（決算額281万円）



Q. 事業費が令和2年度と比較して倍以上に増加しているのはなぜか？

A. 空家の所有者調査の委託費、納税通知書へチラシを同封する業務の委託費の増加



Q. 松阪市まちなか空家利活用促進制度で成立が7件とあるが、売買と賃貸のどちらか？ また、その地区は？

A. 1件が賃貸、6件が売買である。  
本庁管内は4件、嬉野管内1件、三雲管内2件

Q. 空家所有者等調査業務委託とは？

A. 相続人調査

意見

空き家対策についてなるべく早く解決できるように引き続きアピールなど継続してほしい。

## 市営住宅修繕工事費（決算額2,394万円）



Q.修繕をした箇所は？

A.高田団地、小黒田町団地、清生町団地、川井町団地

Q.粥見団地は全て更地になっているのか？  
宝塚団地、若葉団地はあと何棟残っているか？

修繕箇所	事業費
高田団地	7,490,736
小黒田町団地	4,995,100
清生町団地	6,342,100
川井町団地	4,820,200
計	23,940,136

(単位：円)

A.粥見団地⇒全て更地  
宝塚団地⇒16棟、若葉団地⇒2棟

Q.更地になった土地の活用方法は？

A.活用の方法は今後考えていきたい

意見

市営住宅の役目は終わったと考える。ストックマネジメント推進のために、速やかに解体、売却を進めていただきたい。

# 松阪市水道事業決算の認定について



Q.事業の利益を市民へ還元することはあるか？  
また、水道事業の民営化の予定はあるか？

A. 還元の予定はない。また、民営化の予定はない

Q.水道管耐震化率について全国平均を下回っているが、計画通り進んでいるか？



## 基幹管路の耐震適合・耐震化率

総延長 (m)	耐震適合性のある		耐震適合率 (%)	耐震化率 (%)
	管延長 (m)	耐震管延長 (m)		
A	B	C	D	E
84,127	31,843	21,647	37.90%	25.70%

※耐震適合率とは、基幹管路総延長の内、耐震適合性のある管の割合です。  $D = B / A$

※耐震化率とは、基幹管路総延長の内、耐震管の割合です。  $E = C / A$



A. 計画通り進んでいる

意見

工事に費用はかかるが、耐用年数もあり、できるだけ早く100%にしてほしい。

# 行政チャンネル アイウエーブまつさか





# 説明に対するご意見

をお聞かせください。



松阪市議会



学校教育



市民病院



公園

# 第2部 意見交換会 各委員会ごとのテーマ



道路工事



児童福祉



高齢者福祉

松阪市議会



**ご意見をお聞かせください！。**

**松阪市議会**



# 第19回議会報告会



ご清聴ありがとうございました。

松阪市議会